

パテント部会 7月定例会のご案内

主催 一般社団法人静岡県発明協会
産業財産権関連実務研究部会

産業財産権関連実務研究部会(通称:パテント部会)の第330回定例会を下記のとおり開催いたします。
7月の定例会は、新型コロナウイルス感染拡大を考慮して、WEBによるリモート講演になります。
また、感染拡大状況および国・県・市等からの警戒情報によっては急遽、開催中止または内容変更が生じる場合もあることをご承知おきください。
(注)参加条件として、添付ファイルの事項に同意が必要になりますので、必ずご確認の上お申込みください。

日時	令和3年 7月21日(水) 13:30~16:30
場所	各自PC機器でのリモート参加となります。 WEB会議ツール「Web-ex」を使用します。 PC、Mac、Linux、iOS、またはAndroidからご参加ください。
募集人員	30名 先着順 (定員になり次第締切となります。)
内容	講演会 テーマ： 事例にみる共同研究/開発のトラブル防止策&解決策 講師： よろず知財戦略コンサルティング 代表 萬 秀憲 氏 講師略歴：花王(株)にて商品開発研究に従事(入浴剤バブ等を開発)、東京研究所室長、栃木研究所室長など、大王製紙(株)にてH&PC事業部開発部長、執行役員知的財産部長などの豊富なご経験をお持ちです。 講演内容：企業同士または大学と企業との共同研究/開発は、有益である一方、双方のスタンスの違いからトラブルが付き物。トラブルを経験した方も多いのではないのでしょうか？ そんな共同研究/開発について、現場での開発・知財経験から利益の最大化&リスクの最小化を実現する契約や、トラブル解決策等についての失敗および成功事例を挙げて解説いただきます。事例に基いた内容ですので知財関係者のみならず、開発部門の方も奮ってご参加ください。
参加費	会員は年会費に含まれています。非会員は年度内の初回は無料、2回目以降3,000円/回
申込期限	令和3年7月14日(水) 必着
お問合せ お申込み	参加には受講者のメールアドレスの登録が必要です(現在登録済みのアドレスと異なる場合は下記の申込み欄に受講用のメールアドレスを御記入ください)。 参加を希望された方には7月16日以降招待メールを登録アドレスに送付します。 一般社団法人静岡県発明協会 産業財産権関連実務研究部会(パテント部会) TEL: 054-254-7575 FAX: 054-254-7663 E-Mail: support@shizuoka-ipc.gr.jp ホームページ: http://shizuoka-ipc.gr.jp/patent/ ←こちらからもお申込みいただけます

FAX: 054-254-7663 一般社団法人静岡県発明協会 事務局行き

パテント部会定例会 参加申込み

参加者氏名			
会社・部課名			
住所	〒		
電話番号		FAX 番号	
E-mail			

※ 本部会申込みにご提供いただいた個人情報は、当協会の各種事業へのご案内以外には使用いたしません。